

第6回 高知福祉機器展  
総合相談コーナー 担当セミナー

参加費 1,500円 定員 160名

講演テーマ

「自由の感触は、新しい力を生む」

【講師略歴】 中部学院大学教授 窪田 暁子 (くぼた きょうこ)

1928年生まれ。お茶の水高等師範学校卒業後、小学校の教師を経てYWCA勤務後1954年ミネソタ大学大学院社会事業学校に留学、コノプカからグループワークを学ぶ。帰国後、母子寮・薬物中毒治療専門病院などでソーシャルワーカーとして勤務しながら社会福祉援助に関する原理と方法・精神障害者福祉・地域の福祉問題など幅広い研究業績を持つ。現在、中部学院大学教授。

最近の著書 「福祉の人間学」 勁草書房、「小春日和の午後に」 ドメス出版、「地域ケアにおけるケースマネジメント」 光生館など



内容

援助を求めて来る方たちの相談を日々受けている専門家の私たちが、一番大切にしなければならないものは何か。何のために、誰のために、何を実現しようとして、福祉・医療・教育などの専門家は働いているのか。きっとみんな分かっているけれど、日々の忙しさに追われ、どこかに置き忘れてしまった、そんな「援助の原点」を見つめ直すことができます。人と接し、治療や看護、相談やリハビリテーション、教育に携わっている人たちに是非参加していただき、聞いていただきたい話です。

日時 2007年 6月 24日(日) 13時～15時 場所 ぶくし交流プラザ 5階 研修室A

窪田先生の言葉から

「人が生きていくということは、外界に働きかけて、それをコントロールしていくこと。発達して行くということは、コントロールできる範囲が増えていくこと」、もう30年以上前になるでしょうか、障害のある私が「障害のない人はできるのに私にはできない」と嘆いてばかりいた時、窪田先生が私に言われた言葉です。「周りと比べるのではなく、あなたの発達が大切」「あなたはどうしたいの」と、よく先生は私に問いかけてくださり「私がどういきたいのか」を私自身が決めて、それに向かって歩き出す私を支えてくれました。これが援助の原点ではと思い、皆さんにそんな原点を考えていただきたく先生をお招きしました。

高知女子大学社会福祉学部 吉野由美子

下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにて参加申込みをお願いします。

主催 / 生き生きサポートセンターうえるば高知 高知福祉機器展事務局 〒780-8008 高知市潮新町1丁目13-26 TEL / FAX 088-832-0766

セミナー参加申込書

参加者氏名	職種	電話番号	
連絡先住所	(勤務先を記入される場合は施設名及び部署名までお書きください)		